

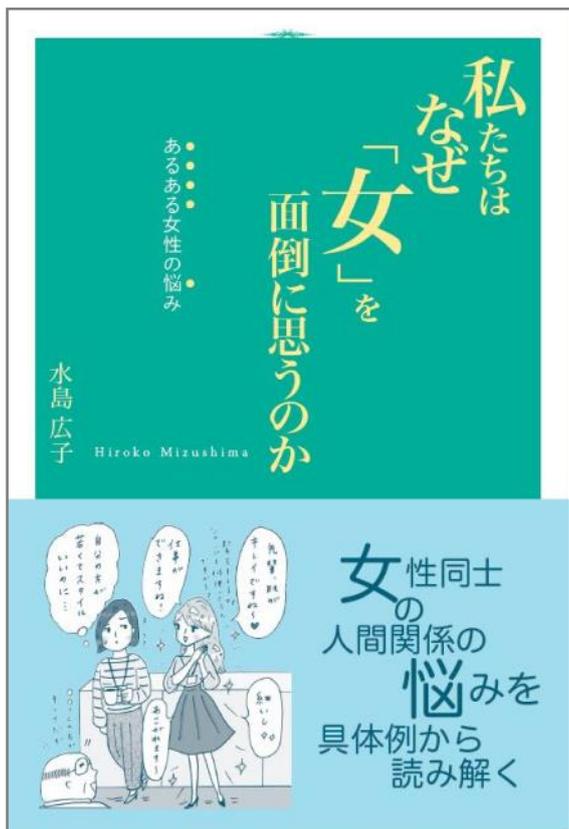
私たちはなぜ

「女」を

面倒に思うのか

あるある女性の悩み

*タイトルにもある、かぎっこ付きの「女」は、性別としての「女性」を意味するのではなく、嫉妬深い、表裏がある、人のことを決めつけたがる、群れたがる、などいわゆる「女の嫌な部分」と言われ



いろいろな女性に見られる、一連の困った特徴。

女性特有の対人関係を、4つの性質に分類
して、その背景にある「女」のホンネを精神科医の水島先生と読み解いていきます。

- 嫉妬
- 表裏
- 決めつけ
- 群れ

イラスト満載で
読みやすい!⇒



A4パネル

水島広子【著】

1968年生まれ。精神科医。慶應義塾大学医学部精神神経科勤務を経て、現在、対人関係療法専門クリニック院長、慶應義塾大学医学部非常勤講師(精神神経科)。アティテューディナル・ヒーリング・ジャパン(AHJ)代表的な著書に、ベストセラー『女子の人間関係』(サンクチュアリ出版)、『自己肯定感、持っていますか?』『怒りがスーッと消える本』(大和出版)など多数。



貴店番線印	注文	A4パネル(計10冊以上) <input type="checkbox"/> POP(5冊以上) <input type="checkbox"/>	ご担当者様名	様
<h2 style="margin: 0;">私たちはなぜ「女」を面倒に思うのか</h2> <h3 style="margin: 0;">水島広子【著】</h3> <p style="margin: 0;">四六版 240P 定価1540円(税込) 9784426127015</p>				